



第46回戦国肥後国衆まつり

2月12日回、和水町多目的広場で、第46回戦国肥後国衆まつりを開催しました。当日は天気恵まれ、町内外からたくさんの方が来場しました。

まつりは、3つの保育園（神尾保育園・おおば保育園・春富保育園）の子どもたちの元気なダンスや演奏でスタート。戦国肥後国衆一揆頭影会によるみかわ太鼓の演奏や、修羅（木ざり）を引っ張りタイムを競う迫力満点の「先陣修羅レース」、和水町青年団による「肥後にわか」などによって、祭りを大きく盛り上げてくれました。

メインイベントの「武者行列と国衆一揆の再現『豊臣軍勢対和仁軍勢』」では、甲冑に身を固めた戦国武者たちが堂々とした姿で戦の様子を再現。緊迫した空気の中、壮絶な戦いに会場中が注目していました。

また、今回は熊本県出身の俳優 勝野洋氏が豊臣軍の総大将、小早川秀包役を演じられ、例年以上に見ごたえある再現となりました。再現終了後、勝野氏は「このような伝統的な祭が続いていることは、さすが熊本と誇らしく思う。地元このような形で貢献できて嬉しい。皆さん演技が予想以上に良く、とても楽しく演じることができた」と語られました。

まつりの最後はお楽しみ抽選会で締めくくられ、最後まで盛り上がりました。